組織のインシデント対応力強化を支援

ランサムウェア対応支援サービス
- ランサムウェア事前準備支援 -

仮想のインシデント対応を実際に行うことで、エスカレーションフローや調査方法の課題を洗い出し、意思決定の優先順位の共通認識を持つことができます。また、カルテ作成を通じて、ログの取得や保存期間、対応フローの課題を洗い出せます。

ランサムウェア対応支援サービス

ランサムウェア攻撃に対する対策プロセスを「準備」、「可視化」、「運用」に分け、お客さまが必要とする対策を提供します

準備

ランサムウェア事前準備支援
インシデントの疑似体験を通じて組織としての対応フローを明確にし、共通認識を徹底させます。

準備をしておけば、事故対応の精度が上がる

可視化

ランサムウェア診断
重要システムにおける脆弱な設定および運用状況を洗い出し、攻撃を受けにくい状態にします。

可視化によってシステム運用の是正につながる

運用

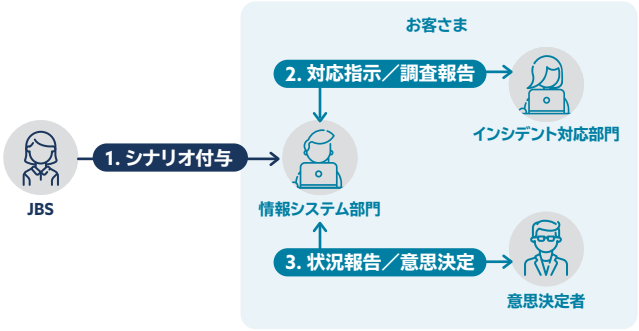
ランサムウェア監視
ランサムウェアの不審な挙動を監視・検知し、早期かつ適切な初動対応につなげます。

運用で適切に検知ができれば未然に防げる

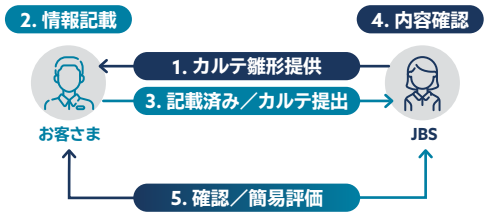
サービス概要

ランサムウェア事前準備支援は、インシデント疑似体験（状況付与型）とカルテ作成及び簡易評価の 2 構成となっており、サイバー攻撃に対する組織の対応力強化や社員の意識向上を図るとともに、課題認識と改善策を洗い出し、サイバーセキュリティ対策の強化向上を目的とします。

1 インシデント疑似体験



2 カルテ（※）作成及び簡易評価



※ カルテ：お客さまの IT 環境及び運用状況を整理したドキュメントのこと

エスカレーションフローや調査方法の課題を洗い出し、改善策を確認することで
インシデント発生時に迅速な対応が可能になり、被害を最小限に抑えることができます

サービスメリット

インシデント発生時の対応・手順における課題の抽出

インシデント疑似体験を通し、課題認識と改善策を洗い出し、サイバーセキュリティ対策の強化に寄与します。

情報セキュリティ管理部門のセキュリティ意識向上

インシデント疑似体験をすることで、サイバー攻撃に対する組織の対応力強化や社員の意識向上を図ることができます。

ログ取得・保存状況の把握簡易セキュリティ評価

カルテ作成でログ取得・保存状況を可視化し、インシデント時の迅速な初動のための準備が可能です。また、問診回答をベースに、簡易セキュリティ評価を提供します。

サービスの流れ

調査対象とするサーバーおよびクライアントの台数を決定し、契約後からスポット診断が開始します。
お客さまのセキュリティ環境の把握から診断書の提出までの期間は、およそ 1 カ月程度です。

1週目 インシデント疑似体験

- インシデント疑似体験参加者の決定、インシデント疑似体験の実施スケジュールの決定

2 週目 カルテの記載・提出

- お客さま情報を記載するカルテの雛形を提供

※カルテの雛形の中に、お客さまの運用状況を確認するための問診票が含まれます。

3 週目 現状の評価

- カルテ記載の内容と問診項目から現状の評価を実施

4 週目 評価結果報告書作成・提示

- 評価報告書を提出

5 週目 報告会

- 報告会で評価結果内容を報告

価格（税抜）

ランサムウェア事前準備支援	￥550,000 -

前提条件

共通
- 準委任契約です。
- 作業日は、平日 09:00 ～ 17:00 です。
- 報告会（Web 会議形式）は 1 回につき 30 ～ 60 分で実施します。

インシデント疑似体験
カルテ作成及び簡易評価
- 原則、お客さま先にてオンサイトにて実施します。
- お客さまとの相対については JBS で実施します。
- Web 会議等、お客さまとのミーティングは含みません。

- 記載されている会社名、製品名、ロゴ等は、各社の登録商標または商標です。
- 製品の仕様は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

Microsoft Japan Partner of the Year 2023 AWARD

お問い合わせ先

日本ビジネスシステムズ株式会社

〒105-5520
東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー20F
https://www.jbs.co.jp

Copyright (C) Japan Business Systems, Inc.